

		第16号
		発行所/N P O 法人 浜 松 市 身体障害者福祉協議会 〒431-1402 浜松市北区三ヶ日町都筑 48-2 T E L ・ F A X (053) 526-7340 代表者/二 橋 眞 洲 男 編 集/文 化 部 (仲 村)

理事長あいさつ

理事長 二橋眞洲男



平成24年度に向けての総会が浜北文化センターで開催されました。23年度の事業報告の後、新年度の事業計画が満場一致で承認を受けました。この結果をふまえて計画どおり着実に遂行していただける様に、役員の方々と共に頑張っております。会員の皆様方により一層の御支援、御協力をお願い申し上げます。

【事務局便り】

「特報」

本会では「文芸誌」の発行を企画致しました。会員の皆様方より広くエッセー、短歌、詩、川柳、俳句等の御寄稿をお願い申し上げます。宛先、文化部長 仲村泰則まで宜しくお願い致します。〒432-8047 浜松市中区神田町 730 F A X (053) 441-5972

(1) 「ミカン狩り」

11月11、12日堀越農園でミカン狩りがあり53名が参加しました。楽しい一日でした。

(2) 「共同募金の現地調査」

11月12日県共同募金会の現地調査がありました。平成24年度分の助成申請に資機材をお願いしました。共同募金会からは「障害者グループの助成を逐次やめている現況である」旨のコメントがあり本年3月の配分委員会で審査され残念ながら採択されませんでした。



(3) 「県文化作品展と歌の広場に出場」

県文化作品展には27点が出展され伊藤京子さんが書道の部で最優秀賞に輝き他に7名が入賞しました。歌の広場では古田敏子さんが最優秀賞をいただき他に4名が入

賞しました。

(4) 「障害者週間のPR」

12月5日浜松駅北口で障害者週間のPRを行いました。浜松市障害者福祉課の皆さん各種団体の皆さんがタスキをかけ「12月3日より9日まで障害者週間です。障害者への御理解を」とお願いいたしました。



(5) 「浜松市1階ロビーで文化作品展開催」

12月1日より6日迄県文化作品展で入賞した作品を1階ロビーで展示開催しました。

(6) 「ハートフルコンサート開催」



12月10日にアクト大ホールでタレントの山田邦子さん率いるスター混声合唱団のコンサートがありました。当日は1,2階が満席で歌や太鼓、合唱に観客は酔いしれました。

(7) 「三遠南信、第2東名引佐ジャンクション、富士通りサイクル工場視察研修」

1月22日理事14名は開通間近な三遠南信バイパスと第2東名を中日本高速浜松事務所担当者の案内で視察しました。その足で富士通りサイクル工場を見学し資源有効利用の大切さを学びました。



(8) 「カラオケの集い開催」

2月11日夢舞台「のあ」でカラオケの集いを開催し31名が参加しました。それぞれ得意な曲を2曲歌い青春を謳歌しました。天竜が生んだ歌手、島育子さんの素晴らしい歌声が今も耳に残ります。

(9) 「囲碁将棋オセロ大会」

2月12日静岡総合会館で開催され、浜松ブロックから6名が参加しました。囲碁では鈴木栄さんが優勝し他4名が入賞しました。



(10) 「愛知県との交流会」

2月15日引佐総合庁舎で愛知県東浦町、新城市、引佐支部の交流会が開催され67名が参加しました。各々年間の行事などを発表し意見交換しました。来年度より引佐

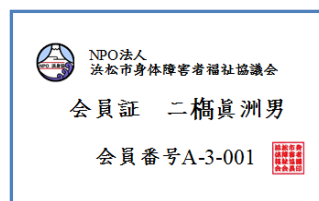
支部を拡大し浜松ブロックとして参加します。

(11) 「黄色いレシート作戦表彰」



4月7日イオン市野店セレモニー広場で平成23年度黄色いレシート作戦の表彰式がありました。参加団体の関係者が集まり各々表彰され賞金のカードが授与されました。当会は各支部皆さんの御協力により126,500円をいただきました。「本年度のレシート投函番号は11番です。」毎月11日の黄色いレシート作戦には11番に御投函くださいますようお願いいたします。

(12) 「会員証を発行」



会員証を発行します。「メリットいっぱい会員証」と思いますので大切に保管して下さい。現在リステル浜名湖のランチバイキング、三ヶ日「かんぼの宿」のランチバイキング及び宿泊、雄踏町坂下スポーツ店、が一定割引をしてくれます。

(13) 「平成23年度総会」

4月14日(土) 浜北文化センターで「第8回定時総会」を開催しました。

表彰者7名紹介 浜松支部の永野政彦さん、杉村フナヨさん、
天竜支部の市川勲夫さん、細江支部の堀越雅次さん、
雄踏舞阪支部の小木静雄さん、山本三智男さん、
佐久間支部の中谷清司さん

議案すべてを承認して終了しました。

【グランドゴルフ大会成績表】

H24年3月3日(土) 美蘭中央公園 98名参加 [団体戦]

順位	チーム名	成績	順位	チーム名	成績
1位	三ヶ日C	545	6位	浜松聴障	607
2位	三ヶ日A	564	7位	佐久間	637
3位	天竜引佐	597	8位	細江A	645
4位	雄踏舞阪	602	9位	引 佐	656



[個人戦] ◎ 個人上位42名 5月26日(土) 県大会出場

順位	支部名	氏名	成績	順位	支部名	氏名	成績
1位	三ヶ日	二橋真洲男	83	5位	聴 覚	浅井 純夫	87
2位	三ヶ日	安形 光枝	85	5位	細 江	石原二三雄	87
3位	雄踏舞阪	渥美弥寿男	86	7位	三ヶ日	外山 淑江	88

3位	三ヶ日	石田多喜子	86	8位	春野	山下 国昵	89
----	-----	-------	----	----	----	-------	----

【俳句】 山桃
 天竜支部 大石きみゑ

山桃の熟れをり人待ちてをり
しんびょう
 神廟の緑陰深し久能山
けりな
 梟啼いて静寂の空乱しけり

【俳句】 春の風
 天竜支部 佐口 務

逝く春や散りゆくもののみな愛し
さえず
 轉りの響きてダム湖の細波
 旅に会ふ人みなやさし春の風



【俳句】 積志会 杉山美栄子

待ちぼうけ 満開桜 語る君
 災害に 元気出せよ 彼岸花
むそじ
 六十路越え糸通し泣く 秋の月



【俳句】 春野支部 山崎正敏

谷川の音に負けじと目白鳴く
めじろな
 糸切れた凧追いかけて走る子等
こら
つらら
 雪降れば屋根より下がる氷柱かな

【各支部便り】

(1) 身障者の住みよい町づくり

水窪支部長 梅澤 健

水窪支部長になって一年が過ぎました。水窪支部の23年度の活動内容は、6月の水窪支部総会、11月の研修旅行の2回でした。会員は51名ですが高齢者が多く参加者は多くありませんでした。でも参加された人達には大変満足して頂きました。会員の皆様が楽しんで交流できる機会の場を、これからも計画していきたくと思っています。あらゆる会員の方から「水窪には車椅子マークのトイレはあるのか？何とかならないか？」と聞かれました。調べてみたら一ヶ所ありました。それは足の不自由な方にとって不便な所です。自治センターや他の公共施設等には備えてあります。そこは休日、祭日等に開放していません。早速、地域協議会や地元市議会議員、天竜区長に身障者用のトイレの設置をお願い致しました。考えてみれば、この事は身障者だけでなく、高齢者や足腰の弱い方、水窪を訪れる町外の方などにとっても必要なものです。天竜区長からは、「これは水窪だけの問題ではなく天竜区としても考えたい。」と言って頂きました。機会ある毎に、不便な点をまめに訴えていきたくと思っています。



(2) 支部総会 について

細江支部

野末菊夫

去る、3月31日会長以下役員18名が出席のもと、平成23年度の事業及び会計報告そして平成24年度事業及び予算の審議を行いました。事業推進については、浜松市事業と県事業とのからみがある。支部事業は少なく「ブドウ狩り」「グランドゴルフ」とどめた。それぞれ30余名の参加で有意義であった。またアルミ缶の回収は財源不足の中貴重な収入で今後も継続したい。会計面では運営が一層厳しくなったが、今後運営に一層の知恵を絞りたい。組織面では会員が年々減少している。これは会員の死亡に伴う減少と、新人会員の減少による。特に新入会員については三役の努力も仲々実を結ばない。特に新障害者の把握が個人のプライバシー上困難である。「何か智恵はないだろうか？」数年前の会員数に比べ今は半分である。次年度の展望(1)支部の役員は全員留任であるので、運営はよりスムーズに進められる。(2)他支部と一層の協力により内容を充実したい。(3)支部の女性部事業(サクランボ狩り)の支援。(4)新会員の増強を図る。(5)支部身体障害者の活動状況を市民に知らせ理解を深めたり関心を高めたい。



(3) 防災訓練の実施について

春野支部長

山崎正敏

平成23年11月3日(木)静岡県身体障害者福祉会の主催による平成23年度身体障害者地域防災対策連携強化事業として、この防災訓練を実施しました。エレベーターありの自治センターの2階にて実施しました。日頃からお世話になって居ります行政、そして消防署員6名様の御参加、御指導のもと訓練を実施する事が出来ました。訓練内容は(1)応急手当訓練(ア.三角巾法 イ.心肺蘇生法 ウ. AED取扱)(2)消火器の取扱(3)防災関係講和でした。会員全員が訓練の輪に加わり、真剣に取り組んで居りました。訓練実施時間は9:00~12:00迄でした。尚、私は43年前の11月20日川で溺れていた小学生を人工呼吸により蘇生させる事が出来ました。この訓練をする事により、人口呼吸の大切さを再認識する事が出来ました。

(4) 現在の楽しみ

二俣支部

野中勤也

平成16年8月心臓バイパス2本の手術し、定年退職を3年残しての退職で障害者の仲間入りを致しました。51歳から始めたゴルフ入院中から退院したら「やるぞ!!」と云う気持ちでした。1年間はりハビリに専念し又出来るようになりました。



今ではやれる事に感謝し、ストレス解消にと楽しんで居る所です。又ボケ防止のために、好きな絵を描いています。孫のお弁当持ちの時に人気アニメを描きコメントを添えて入れてやりました。その時の喜ぶ姿を見て、小学1年から中学までファイル2冊分になり、思い出の作品として残っています。今後どの位周りに迷惑をかけずに、好きなゴルフと絵を描くことが出来るか解りません。一日一日を大切に頑張っていかなければと思っています。

【お知らせ】

パソコン教室開催

会員の皆様方どうぞお気軽にパソコン操作を学びましょう。

日 時 第3日曜日 PM14:30～

場 所 浜松市福祉交流センター1F 団体連絡室 連絡先(篠原) 090-1283-3705

◆ 「障害者なんでも相談」(厚生相談) 相談員(浜松支部)による相談受付

毎月第4日曜日 午後1時～4時

浜松市福祉交流センター 1F 東 更生相談室

結婚、就職、生活、身障手帳手続等の相談受付

NPO 浜身協HP = <http://hamafukusi123.jimudo.com/>

【編集後記】

平成24年度最初の「つえ」をお届けいたします。今後とも会員の皆様が望む身近な情報、親しみのある紙面の充実に努力致します。

◎発行月 6月、9月、新年1月号(仲村 記)

※ 原稿の送り先 ※

〒432-8047

浜松市中区神田町730

FAX(053) 441-5972

(携帯) 090-8952-6391

文化部長 仲村 泰則